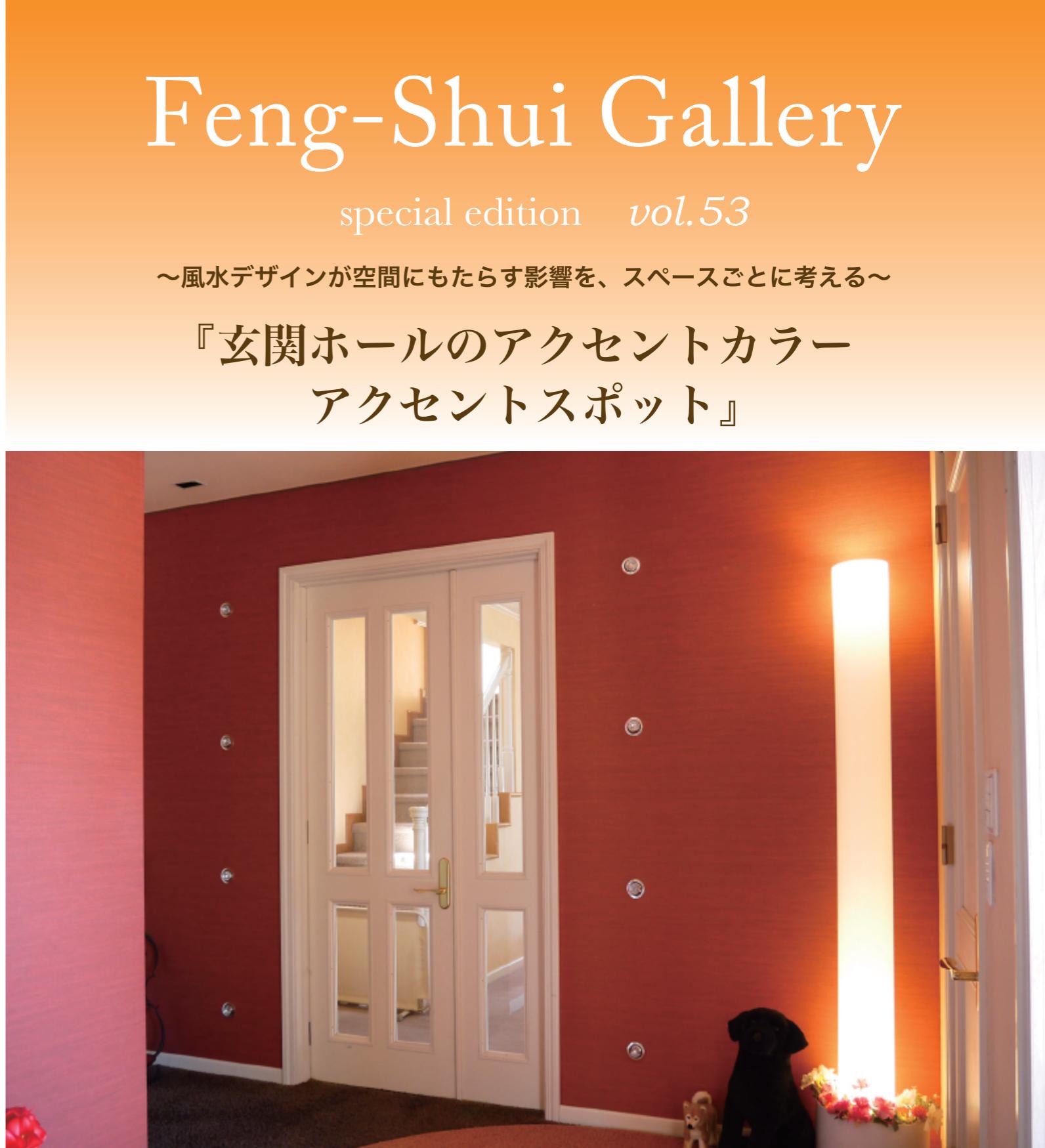


[右ページ写真、写真1]ワインレッドの壁紙と、印象的な照明器具が設置されたインパクトのある玄関ホール。色彩とデザインの力で気が活性化した空間に入ることで、無意識に脳のスイッチの切り替えが可能です。玄関ホールから居室へ続く建具には、ガラスの入ったものを選ぶと、奥へ続く期待感が湧き上がり、気分を高揚させることができます。[写真2、3]円形の壁と上がり框のある玄関ホールは、包み込まれるような、安心感を感じることのできる空間となっています。花や花瓶の飾られたニッチがアクセントスポットとなり、視線を集中させることで空間のエネルギーが高まります。玄関ホールの照明の明るさや色彩によって、脳に与えるイメージは変わってくるので、住む方の状態に適したデザインにすることが大切です。[写真4]広い空間で、曲線を多用した玄関ホール。大きい窓は日中の陽光をたくさん取り込み、明るい空間にしてくれます。夜間は外の闇を遮られるようにシェードカーテンなどを設置すると良いでしょう。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.53

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『玄関ホールのアクセントカラー アクセントスポット』

玄関ホールは、その家の顔に当たる部分なので
印象的な色彩や、視線を引きつけるデザインを施すと良いでしょう

玄関ホールの主たる役割として、その家に良い氣を取り込むということ、
家を出るとき、そして帰宅したときに気持ちのスイッチの切り替えをすることがあります。
ワインレッドや朱色系統の色彩は空間のエネルギーを活発にし、円形の壁や上がり框は良い氣を呼び込みます。
また、壁面を窪ませたニッチに花などを飾ることで視線をひきつけ、氣を活性化させることができます。